

共通理念・目標の設定

久しぶりにお便りさせていただきます。どこの教会・小教区も程度の差こそあれ、「主日のミサ参加者が少なくなった」「若者が来なくなった」「受洗者が少ない」「ミサ献金・維持費の減少」などといった切実な問題を抱えています。残念ながらこの私も、どうすれば状況を改善できるのか、よくわかりません。自分個人の生活は、日ごろの皆さんのお気遣いや支えのお陰で、それなりに充実はしていますが……。

ただ、この難しい状況の只中にある教会の運営・活動において、共同体全体が（未来に目を向けて）力を合わせることが求められていることは確かだと思います。教区レベルでも、司祭団レベルでも、小教区レベルでもそうだと思います。そこで私が提案したいのが、行橋小教区としての共通理念・目標の設定です。

実は、去年の教会学校のスタッフ会議の場で、「行橋小教区の共通理念・目標として何がふさわしいと思う？」と問題提起させていただきました。「そんなこと、なぜこの場で？」という反応でしたが、それは敢えて承知の上で、（もちろん教会学校のスタッフたちの間で勝手に決めるつもりはありませんでしたが）尋ねてみたのです。

あるスタッフがこんなことを言って、その正直な思いを語ってくれました。その人曰く「私は目標なんて嫌い。上から、やるべきことを押しつけられるんだから」と。なるほど。しかし私が敢えてそのような問題提起をした理由は、皆さんに対して、理念・目標を上から押しつけるような真似をしたくなかったからです。

前任地の大牟田教会でも、私なりに（教会委員会で承認はしていただきましたが）設定した理念を信者さんたちに、たびたび提示させていただきました。しかし、提示するたびに、その理念・目標を信者さんたちと共有できていない、自分だけの“独り相撲”のような感じを覚えたのです。

今回はその反省の上に立って、まず皆さん自身が「行橋小教区が将来へ向けて、どうなってほしいのか？ どういう教会であるべきか？」を、まず具体的に考えていただきたいのです。これまで皆さんを育み支えた教会共同体、そして今、皆さんが担っているこの教会を、将来へ向けてどうしたいのか？（限界はあるかもしれませんが）その声を吸い上げ拾い上げて、概観してみる……そうすれば、私たち行橋小教区共同体の共通理念・目標が、おのずと浮かび上がってくるのではないかと思いますのですが、いかがでしょうか？

